

淀川水系流域委員会 第2回 委員会資料の正誤表

章	節	ページ	上・下	内容		備考
				誤	正	
1	2	1-17	上	瀬田洗堰	瀬田川洗堰	記載ミス
		1-19	下	旧洗堰（南湖洗堰） 淀川河川統制事業	旧洗堰（南郷洗堰） 淀川河水統制第一期事業	記載ミス 記載ミス
3	3	1-24	上	地点別流量 覧表	流量の一部を修正	流量計算の丸め方を四捨五入から切り上げに変更
	2	3-7	下	BODの達成表	前面差し替え	年平均値を用いて作成していたことから、75%値を用いて作成しなおしています。
		3-8	上	5mg/lが望ましい （基準値）	5mg/l以上が望ましい 削除	記載ミス。また、淀川に生息する魚類の殆どがコイやフナ等の水産3級に属する魚類であることから、水産3級の基準値をもって"望ましい"としています。
		3-12	上	DOは大きく変化しませんが、...	DOは大きく変化しませんが、...	記載ミス
			下	(mg/	(mg/L)	記載ミス
		3-15,16	下～上	グラフ		単年度をもって傾向を見ることは不適切であることから、対象年度を長く取り直しています。
		3-18	下	オシトラリア	オシラトリア	記載ミス
		3-19	上	アオコ延べ発生日数の平均変化	アオコ延べ発生日数の経年変化	記載ミス
		3-21	下	検出対象物11種中以下の3物質が	検出対象物質11種中以下の3物質が 他環境ホルモンの項目に該当する物質は別表に記載	他の環境ホルモンは検出されていないような誤解を招く恐れがあるため、表現を変更
		3-25	上	グラフ	入れ替え	グラフとタイトルが入れ違っていたため、修正
			下	連絡体制図	一部修正	省庁名の記載ミス及び連絡体制が琵琶湖のものだったため修正
	3	3-29	下	鳥飼大堰	鳥飼大橋	記載ミス
		3-31	下	アユ全長約30cm	アユ全長10～30cm	記載ミス
		3-32	上	京奈和指導車道下流 アユ全長約32cm	京奈和自動車道下流 アユ全長10～30cm	記載ミス 記載ミス
		3-33	下	グラフ	大屋戸、岩倉の2地点を削除	木津川上流地点であることから削除
		3-46	下	(ホンザルイノシシ)	(ホンイノシシ)	記載ミス
		3-49	下	図	全面差し替え	絶滅した可能性のある固有種も含まれており、その点を明確にするために修正
		3-54	上	グラフ	追加	1つのワンドのみを記載すると、その1つをもって全ワンドも同様の傾向にあると誤解される可能性があることから、複数のワンドのグラフを載せました。それに伴い、コメントも変更しています。
		3-56	上	城北わんど群	城北ワンド群	記載ミス
		3-61	下	干拓：黒くぬつぶされた部分	干拓：黒くぬりつぶされた部分	記載ミス
	4	3-81	上	十石船（堀川）	十石船（湊川）	記載ミス
		3-91	下	淀川わんどクリン作戦	淀川ワンドクリン作戦	記載ミス
	6	3-93	下	南郷洗堰	瀬田川洗堰	記載ミス
		3-94	下	琵琶湖疎水 初代は明治36年築道、...	琵琶湖疎水 初代は明治36年築造、...	記載ミス 記載ミス
4		4-3	上	流入河川1.2.1本 湖水位は狭くて浅いため、...	流入河川1.2.0本 瀬田川は狭くて浅いため、...	記載ミス 記載ミス
		4-3	下	約1万5千haが...	約1万6千haが...	記載ミス
		4-4	上	琵琶湖には1.2.1本の級河川が...	琵琶湖には1.2.0本の級河川が...	記載ミス
		4-5	上	旧洗堰（南湖洗堰） 淀川河川統制事業	旧洗堰（南郷洗堰） 淀川河水統制第一期事業	記載ミス 記載ミス
		4-7	上	琵琶湖の固有種57種リストの表		絶滅した可能性のある固有種も含まれており、その点を明確にするために修正
参		参-5	下	琵琶湖には1.2.1本の級河川が...	琵琶湖には1.2.0本の級河川が...	記載ミス
		参-7	下	約1万5千haが...	約1万6千haが...	記載ミス
		参-12	下	流入河川1.2.1本 湖水位は狭くて浅いため、...	流入河川1.2.0本 瀬田川は狭くて浅いため、...	記載ミス 記載ミス
	継続事業	27	下	瀬田川環境整備事業	瀬田川環境整備事業 1枚追加	